

自分を伝えるための作文ワーク&添削 100%活用術

【例】テーマ①自己PR

STEP 1 「作文ワークシート」 2 題材選びのヒント を記入する

2 題材選びのヒント

自己PRをするためには、自分自身がどのような人物であるか、企業はどのような人材を求めているのかを知る必要があります。次のワークに取り組み、企業にアピールできるあなたの長所を見つけてみましょう。

① 次の性格を表す言葉の中から、自分に当てはまると思う項目すべてにチェック をつけましょう。

[A群]

- 責任感がある: 責任を最後までやり抜く「まじめである。誠実である」
- 向上心がある: 目標に向かって積極的に努力し、自分自身を高めようとする「努力家である」
- 主体的である: 自ら考え、自ら進んで行動する「積極的である」
- 実行力がある: 自らを奮励し、確実に実行できる「行動力がある」
- 粘り強さがある: 困難に物事を決断できる「決断力がある」

[B群]

- あきっぽい
- 落ち着かない
- 気が短い
- 頑固である
- 引っ込み思案である
- 臆病である
- 優柔不断である
- 心配性である
- おせっかいである

[C群]

- 計画性がある: 物事を計画的に実行できる「自己管理能力がある」
- 発想力がある: 新しい視点、方法を発想できる「発想力がある」
- 協調性がある: 周囲の人と助け合いながら物事を進めることができる「協調性がある」
- 発信力がある: 自分の意見を他者にわかりやすく伝えられる「発信力がある」
- 社会的である: 人と上手につきあうことができる「コミュニケーション能力が高い」

③ あなたが志望する企業が求める人材、志望する職種に求められる能力について、会社案内やホームページなどを見て調べ、特内にとめましょう。

企業が求める人材とは、一般的に……

- ・自ら考え、行動できる (主体性がある)
- ・リーダーシップを発揮できる
- ・コミュニケーション能力が高い など

志望する企業が求める人材

論理的思考力
情報収集力・好奇心
構想を打ち出す力

志望する職種に求められる能力

コミュニケーション力
チームマネジメント力
プレゼンテーション能力

3 内容を掘り下げる

あなたの長所とそれを裏付けるエピソードなどについて具体的に書いていきます。2で記入した内容を参考に、a-fの枠内を埋めてみましょう。

a. あなたの長所は何ですか。 a. aを

b. aをどのように身につけましたか。 b. aは、どのようなときに役立つと思いますか。

c. aを活かすことができたことは何ですか。 c. aを

d. cの中で、工夫したことは何ですか。 d. aは、どのようなときに役立つと思いますか。

e. aは、どのように活かしていますか。 e. aを

f. 入社後、aをどのように活かしていますか。 f. aを

思いつくキーワードを数多く簡条書きで書き込む。

時間をかけてじっくりと取り組む。①は家族や友人などの意見も参考にチェックするとよい。

③の「求める人材」「求められる能力」に当てはまる項目に印(見本では○)を付けておくとわかりやすい。

STEP 2 「作文ワークシート」 3 内容を掘り下げる を記入する

2 題材選びのヒントの①と③が重なる項目(✓と○が付いている項目)が、企業の求める人物像にマッチした自分の長所。その中でも企業が最も重視していると思われる資質、自分が最もアピールできる資質を題材に選び、その資質を詳しく説明できるエピソードを2 題材選びのヒントの②からピックアップして短文で表現する。

3 内容を掘り下げる

あなたの長所とそれを裏付けるエピソードなどについて具体的に書いていきます。2で記入した内容を参考に、a-fの枠内を埋めてみましょう。

a. あなたの長所は何ですか。 a. aを

b. aをどのように身につけましたか。 b. aは、どのようなときに役立つと思いますか。

c. aを活かすことができたことは何ですか。 c. aを

d. cの中で、工夫したことは何ですか。 d. aは、どのようなときに役立つと思いますか。

e. aは、どのように活かしていますか。 e. aを

f. 入社後、aをどのように活かしていますか。 f. aを

エントリーシートは、「自分は『企業が求める人材』である」とアピールする場である。そのことを念頭に置いて、記入していく。

メインテーマに選んだ資質について、裏付けとなる題材・エピソードを選ぶ。

STEP 3 「作文ワークシート」 4 作文の構成を考える を記入する

4 作文の構成を考える

3で掘り下げた内容を参考に、次の空所に言葉を入れて文章を完成させましょう。

序論

例① 私の長所(強み)は、 調整力があること です。

例② 私は、 には自信があります。
例③ 私は人から と言われます。

本論

私は、

3 内容を掘り下げる を基に、シートの空欄を埋めていく。「本論」「結論」の空欄は短い文で表現すると、見直しの際にわかりやすくなる。

作文テーマ「自己PR」の骨組みとなるページなので、じっくりと取り組みたい。

STEP 4 「作文ワークシート」 5 作文の下書きを書く を記入する

5 作文の下書きを書く

4をもとに、作文の下書きをしてみましょう。

序論

本論

結論

提出用原稿用紙に清書 → 推敲して提出 → (当社で添削) → 添削答案受取り

4 作文の構成を考える で記入した骨組みを基に、長所を裏付けるエピソードの具体的な描写を加えて下書きを作成。字数制限(提出用原稿用紙は、20字×30行=600字)も意識する。

「作文ワークシート」P.2推敲のポイントも参考に。

STEP 5 返却された添削答案を基に内容を練り直す

指摘された箇所を中心に、「作文ワークシート」5 作文の下書きを書く を修正する。指摘内容によっては、素材の選び直し(「作文ワークシート」3)、構成の見直し(「作文ワークシート」4)までさかのぼる。

面識のない採用担当者(読み手)に興味を持ってもらえるか、理解してもらえるかを意識しながら、修正・推敲を繰り返す。

同じ「作文ワークシート」を用いた2回目以降の添削も承りますので、ぜひご利用ください。
添削料●1回あたり1,150円(税込)

エントリーシート記入へ!

各項目のスペースに合わせて要約して記入する。